

諸外国における公共安全モバイルシステムの状況

- 公共安全モバイルシステムの整備や導入に向けた検討が、米・韓・仏を中心に世界的に進んでいる。

<諸外国における公共安全モバイルシステムの導入事例の概要>

諸外国		米国	韓国	仏国	英国	フィンランド
導入状況	ステータス	運用中 (2018年～)	運用中 (2021年～)	運用中 (2018年～)	整備中	整備中
	担当政府機関	商務省国家電気通信情報庁 第一応答者ネットワーク庁	行政安全部 災害安全通信網事業団	内務省	内務省	運輸通信省
ユーザ	数	約400万人	約1万人	約30万人	—	—
	利用機関	警察、消防、救急、メディカル、公益事業、政府、ヘルスケア、交通等	警察、消防	憲兵隊、警察、消防、医療救急組織等	—	—
ネットワーク		利用機関向けに専用chを用意	利用機関向けに専用chを用意	利用機関向けに専用chを用意	商用網を使用	商用網を使用(国営MVNO)
専用周波数		700MHz帯 (平時は商用chとして供用)	700MHz帯(常時)	700MHz帯(常時)	—	—
商用網利用		○	○	○	○	○



米国「FirstNet」における利用の例

